氏名	延原弘章	部署	健康行動科学専攻	職名	教授				
研究分野	保健統計・疫学								
学位	保健学博士、博士(医学)								
学歴		1980年東京大学理科二類入学、1984年東京大学医学部保健学科卒業、86年東京大学大学院医学系研究科修士課程修了、89年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了							
経歴	1989年昭和大学医学部助手、93年岡山県立大学保健福祉学部講師、99年岡山県立大学保健福祉学部助教授、2001年高崎健康福祉大学健康福祉学部助教授、04年高崎健康福祉大学健康福祉学部教授、11年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授								
所属学会(役職)	日本保健福祉学会(理事、学会	誌編集委員長)、	日本公衆衛生学会、日本健康教育	育学会(評議員)、	、日本疫学会				

## 【2021年度実績】

_[2	2021年度実績】										
$\overline{1}$ .	研究業績										
(	(1) 著作										
	著作の名称		単・共	ISBN	発:	行所、全ページ	ジ数	著者、編者名		発行等年月	
1	1 該当なし										
()	2) 論文										
	論文の名称		単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始	台-終了ベージ	著者、編者名		発表等年月	
_	働く母親の自己効力感、ワーク・エンゲ			+ 11		日本保健福祉	学会伊草綾香、関美雪、上原美子、		子、 <u>延</u>	、延 2021.12	
1	イジメント、リカバリー経験の関連	<u> </u>	共著	めり		誌;28(1);15-25		原弘章	2021.12		
( :	(3)学会発表										
	学会発表の演題		単・共	・共 学会名、開催都市 発表者(発表者は○印)					発表等年月		
				第80回日本公衆衛生学会網		衆衛生学会総	伊草綾	香、延原弘章、関美雪、北昌	 1義		
1	母親のリカバリー経験の検討		共同	会、東京			典、上原美子			2021.12	
( ,	4) その他						ļ			ļ	
	名称		単・共		発表場	 易所等		発表者(発表者は○印)		発表等年月	
1	該当なし										
2.	競争的資金等の研究										
	競争的資金等の名称				研究名		 研究代表者・研究分担者の別		研究期間		
	文部科学省・日本学術振興会科学研					と 亡比の長期推移 研究代			177 B7431115		
1	補助金(基盤研究C)			に関する研究				代表者 201		8.4~2023.3	
3	情切立 (基盤切れし)   に関する研光										
	1)講義										
	講義の名称	科目責任者	_	マ数		概要	(教育)	 内容・方法等において工夫し	た点)		
	11330			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	健康行動科学専攻の最初の専門科目として、健康行動科学の概要を					)概要を教授	
1	健康行動科学入門	0	4			世界11 期付子等外の取例の等目付日として、				77.2 - 37.32	
2	保健福祉統計①	0	8			専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。					
-	保健福祉統計②		8 専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授し								
4	疫学①		8			専門基礎科目として、疫学について教授した。					
5	疫学②		8			専門基礎科目として、疫学について教授した。					
<u> </u>	健康科学Ⅳ(保健福祉統計)	0	15			健康行動科学専攻の専門科目として、保健統計を教授した。					
7	健康科学 V (疫学)	0	15			健康行動科学専攻の専門科目として、疫学について教授した。					
Ŀ	保健福祉評価論	0	15			博士前期課程の学生に対して統計的手法を教授した。					
	保健医療福祉研究法特論		3	博士前期課程の学生に対して疫学的手法を教授した。							
	健康科学実証研究法特論①		15					-			
10	とうが、「 」 ングをようことのない。					博士後期課程の学生に対して地域における健康評価法について教授し					
11	長寿健康福祉論① ○		15		1	特工後期訴任の子主に対して地域における健康計画法に グいて教授 た。					
( '	(2) 演習										
	演習の名称	科目責任者	-	マ数		概要	(教育	 内容・方法等において工夫し	た点)		
1	保健統計演習		8		健月			科目として、保健統計の演習		t- 0	
-	行政統計										
	13 5/1/1/10   1	$\overline{}$			(X土).	かいまがけ 丁寸ク	(~ <del>()</del>		1 - 11 -	, , , , ,	

3	専門ゼミI			15	統計の演習を中心に、デ-	- タ分析の基礎	楚の演習	習を行った。		
4	4 専門ゼミ			15	統計的な手法を使った種々の研究論文の抄読を行った。					
(:	3) 実習		I							
	実習の名称 料目責任者			学外実習:期間 学内実習:コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫					
1	IPW実習			2021.8~2021.10	0 多職種間連携実習で1グループのファシリテータを務めた。					
( 4	4) 論文指導									
		対象		期間	主指導	・副指導の別	]及び指	導人数		
1	卒業論文			2021.4~2022.1	主指導 4名 副指				導 名	
2	修士論文			2021.4~2022.3	主指導(指導教員) 名 副指導(指導			(指導補助教員)	補助教員) 1名	
3	博士論文			2021.4~2022.3	主指導(指導教員) 1名 副指導(指導			(指導補助教員)	名	
(!	5) その他									
		名称		期間	概要(教育内	容・方法等に	おいて	工夫した点)		
1	該当なし									
4.	社会貢献活動									
( :	1)講演会、研	修会、公開講座等の	講師							
	講演会、研	修会、公開講座等の	名称	主催	講演、研修、	公開講座等の	カテーマ	7	開催年月	
1	該当なし									
(:	2) 国、自治体	、学術団体等における	る委員等	· 手					1	
			本等の名	 S称	委員等	その名称			任期	
1	日本保健福祉学	学会			学会誌編集委員会 編集委	 委員長		2021.	2021.4~2024.3	
2	日本保健福祉等	学会			理事			2021.	2021.4~2024.3	
3	日本健康教育学	学会			代議員				2018.7~2022.7	
	3) ジャーナリ									
		 ディア等の名称							年月	
1	該当なし									
	4) その他									
Ì	項目	 相手方等							期間	
1	該当なし				.,,,				7431.3	
	学内運営									
	717.20								期間	
1	全学的委員会及びセンター業務等 情報センター所長			ンター所長					2021.4~2023.3	
		主子の安貞云及びセンター業務等 情報システム最適化計画第							2021.4~2023.3	
					委託事業者選定委員会委員				2021.11~2021.12	
	全学的委員会及びセンター業務等 名誉教授選考委員会委員								1~2022.3	
	学科等における委員会等  一学科等における委員会等  一学科等における委員会等								4~2023.3	
	大学広報活動 オープンキャンパス							2021.8		
	学生支援 3年生担任、4年生担任							2021.4~2022.3		
	3 学生支援 保健師国家試験対策(疫学)							2022.		
	- 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)									
	受賞名 主催							受賞年月		
1	支貨イ   大俣十万									
	特許の取得									
	特許名						特許番	:묵	登録年月	
1	該当なし						1,721,144	<del>-</del>		
	特記事項									
<u> </u>	該当なし									
	₩ J .6 U									